

議会 だより

こがし
古河市

第 **73** 号

令和4年12月1日
編集／議会だより編集委員会
発行／古河市議会
ホームページ

古河市議会

検索



令和4年度古河市議会議員研修会（講師：近藤副市長、原副市長）

令和4年第3回定例会開催

第3回定例会は9月1日から9月16日までの会期16日間で開かれ、諮問4件、報告11件、議案21件、決算認定14件について審議しました。9月8日、9日の2日間にわたり、一般会計決算特別委員会において一般会計、9月12日の特別会計・企業会計決算特別委員会において、11特別会計および水道事業会計、下水道事業会計の決算を審査しました。

一般質問は9月13日、14日の2日間行われ、11名の議員が登壇しました。また、最終日に議員提出議案1件が追加されました。請願3件、陳情1件については、4ページの請願・陳情一覧表のとおりとなりました。

令和4年第3回定例会 議決一覧表

議案等番号	件名	議決日	議決結果
諮問第3号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	4.9.1	同意
諮問第4号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	4.9.1	同意
諮問第5号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	4.9.1	同意
諮問第6号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	4.9.1	同意
議案第52号	古河市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第53号	古河市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第54号	古河市開発行為、建築等に関する手数料条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第55号	古河市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第56号	古河市都市公園条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第57号	古河市建築基準条例の一部改正について	4.9.16	原案可決
議案第58号	古河庁舎外壁等改修工事請負契約締結について	4.9.16	原案可決
議案第59号	市道の路線廃止について	4.9.16	原案可決
議案第60号	令和3年度古河市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	4.9.16	原案可決
議案第61号	令和3年度古河市下水道事業会計資本剰余金の処分について	4.9.16	原案可決
議案第62号	令和4年度古河市一般会計補正予算(第4号)	4.9.16	原案可決
議案第63号	令和4年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第64号	令和4年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第65号	令和4年度古河市古河福祉の森診療所特別会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第66号	令和4年度古河市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第67号	令和4年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	4.9.16	原案可決
議案第68号	令和4年度古河市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第69号	令和4年度古河市ゴルフ場事業特別会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第70号	令和4年度古河市古河駅東部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決

議案等番号	件名	議決日	議決結果
議案第71号	令和4年度古河市水道事業会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
議案第72号	令和4年度古河市下水道事業会計補正予算(第1号)	4.9.16	原案可決
認定第8号	令和3年度古河市一般会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第9号	令和3年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第10号	令和3年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第11号	令和3年度古河市古河福祉の森診療所特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第12号	令和3年度古河市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第13号	令和3年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第14号	令和3年度古河市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第15号	令和3年度古河市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第16号	令和3年度古河市ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第17号	令和3年度古河市古河駅東部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第18号	令和3年度古河市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第19号	令和3年度古河市仁連地区新産業用地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	4.9.16	認定
認定第20号	令和3年度古河市水道事業会計決算認定について	4.9.16	認定
認定第21号	令和3年度古河市下水道事業会計決算認定について	4.9.16	認定
議員提出 議案第2号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	4.9.16	原案可決

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

請願・陳情一覧表

番 号	件 名	付託委員会	審議結果
令和4年 請願第4号	超少子高齢化社会への対応に関する請願書	総務常任委員会	不採択
令和4年 請願第5号	「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願	産業建設常任委員会	不採択
令和4年 請願第6号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	文教厚生常任委員会	採 択
令和4年 陳情第6号	「死体埋葬許可証」に関する陳情	文教厚生常任委員会	不採択

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

主な議案の概要と質疑

古河庁舎外壁等改修工事

古河庁舎外壁等改修工事について、一般競争入札により坂東工業株式会社と3億497万5千円で契約する。

問 工事対象外建物の公用車駐車場等にも、さびが出ていて危険である。また、庁舎内壁やブラインド、カーテン等の老朽化も目立つが今後の対応について伺う。



改修工事が始まった古河庁舎

答 駐車場やブラインド等の老朽化は担当課も認識しており、

違う形で修繕の実施をしたい。内壁については、クロスの貼り替えを予定している。

一般会計補正予算

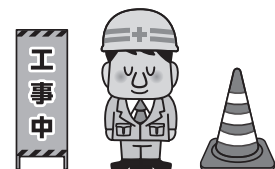
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ26億4,910万円を追加し547億6,650万円とする。

問 生活困窮者支援プラットフォーム整備事業補助金100万円について、生活困窮者支援は持続的・継続的支援が必要だが、①助成先と配分額②次年度以降の見解を伺う。

答 ①生活困窮者への食料支援を市と連携協働で実施している2団体に対し、50万円を上限に補助する。②国の原油価格・物価高騰等総合緊急対策の一環としての実施で、今年度限りの補助になる。来年度以降については今後の課題になっている。

問 重層的支援体制整備事業のタンポポ館改修工事について、①工事内容と工事完了時期②共助の基盤としての整備内容③改修後の基盤運営母体を伺う。

答 ①内装工事、給排水工事、空調や照明工事等が主な内容で、令和4年度末までの完了を目指している。②③生活困窮者支援の拠点として活用するための整備で、改修後の基盤運営母体については外部委託を考えている。



問 運送事業者等事業継続支援事業の5千万円増額補正について、運送業者の範囲と対象車両を伺う。

答 市内に事業所等がある、大手・個人事業者全てで、対象車両は事業用自動車（営業車）である。

賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案等番号	政友会					古河市 公明党				真政会				市民ベースの会				無会派						
	渡邊 澄夫	佐藤 泉	大島 信夫	鈴木 務	小森谷 博之	鈴木 隆	高橋 秀彰	佐藤 稔	鶴見久 美子	渡辺 松男	黒川 輝男	園部 増治	青木 和夫	稲葉 貴大	落合 康之	増田 悟	倉持 健一	阿久津 佳子	長浜 音一	生沼 繁	小山 高正	古川 一美	秋庭 繁	赤坂 育男
議案第 62 号			○			—		○				○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第 8 号 認定第 9 号			○			—		○				○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第 12 号 から第 17 号			○			—		○				○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第 19 号 から第 21 号			○			—		○				○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和 4 年 請願第 4 号			×			—		×				×		○	○	○	○	×	○	×	×	欠	○	×
令和 4 年 請願第 5 号			×			—		×				×		○	欠	○	○	○	×	×	×	×	○	×
令和 4 年 陳情第 6 号			×			—		×				×		○	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	×

※議長は表決に加わらないため「—」と表示。※欠席議員は「欠」と表示。

議員研修会を開催しました



原 徹 副市長



近藤 かおる 副市長

令和4年8月19日に原副市長、10月20日には近藤副市長を講師に招き、議員研修会を開催しました。講演内容は次のとおりです。

◇原 副市長…「華のある都市（まち）古河」の実現に向けて
～「古河市ブランド戦略」を考える～

◇近藤副市長…「データから古河市を知る」
～地域経済分析システム（RESAS）から見えてくるもの～

令和3年度 各会計決算

9月8日、9日、12日の3日間にわたり、正副議長および議会選出監査委員を除いた全議員が一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計決算特別委員会に分かれ、一般会計、11特別会計および水道事業会計・下水道事業会計の決算を審査しました。

各会計の決算額

単位：円

		認定番号	令和3年度 歳入決算額	令和3年度 歳出決算額
一般会計		第8号	60,680,922,257	56,846,063,460
特別 会計	国民健康保険(事業勘定)	第9号	14,093,680,163	13,931,848,941
	国民健康保険(直診勘定)	第10号	45,468,940	44,968,100
	古河福祉の森診療所	第11号	119,729,480	118,610,681
	後期高齢者医療	第12号	1,646,718,837	1,645,108,264
	介護保険(保険事業勘定)	第13号	11,046,564,501	10,880,055,257
	介護保険(介護サービス事業勘定)	第14号	10,753,193	10,753,193
	農業集落排水事業	第15号	795,794,592	765,979,892
	ゴルフ場事業	第16号	92,131,175	82,559,348
	古河駅東部土地区画整理事業	第17号	989,871,586	954,620,090
	公共用地先行取得	第18号	18,207,325	18,207,325
仁連地区新産業用地開発事業	第19号	1,372,188,410	1,358,780,964	

水道事業会計

単位：円

認定第20号	令和3年度決算額
収益的収入	2,776,169,477
収益的支出	2,301,756,853
資本的収入	603,172,205
資本的支出	1,465,718,899

下水道事業会計

単位：円

認定第21号	令和3年度決算額
収益的収入	3,183,115,532
収益的支出	3,125,538,082
資本的収入	1,111,547,462
資本的支出	2,026,778,920

水道事業の概要	令和3年度末
給水戸数	61,372戸
給水人口	137,995人
給水普及率	96.0%
給水量	16,311,080m ³
有収水量	14,495,271m ³
有収率	88.9%

下水道事業の概要	令和3年度末
処理区域内戸数	38,859戸
処理区内人口	85,913人
普及率	60.9%
汚水処理水量	11,679,658m ³
有収水量	8,031,976m ³
有収率	68.8%

令和3年度決算に対する各会派の意見

政友会

一般会計の予算執行率は、93.8%で微細ながら前年度より上回り、評価できる。PCR検査助成、自宅療養者に対しての食料支援、市独自の子育て世帯への給付金、学校給食費および水道基本料金の4カ月免除等を実施し、コロナ対策に関して総合的に評価できる。

渡邊 澄夫	佐藤 泉
大島 信夫	鈴木 務
小森谷博之	鈴木 隆

古河市公明党

国が定める財政健全化法に基づく、令和3年度の実質公債費比率は6.3%（早期健全化基準25%）、将来負担比率は40.6%（同350%）であり、財政の健全化は順調といえる。引き続き魅力ある古河市構築に向けて、市民の安心安全と生活向上への施策展開を期待する。

高橋 秀彰	佐藤 稔
轟見久美子	渡辺 松男

真政会

一般会計ならびに各特別会計・企業会計の決算状況については、おおむね的確に予算執行が行われていたと思われる。現在、大変厳しい社会情勢であるが、今後も新たな財源の確保に努力し、明るい未来を展望する施策に積極的に取り組むことを期待する。

黒川 輝男	園部 増治
青木 和夫	稲葉 貴大

市民ベースの会

歳入において、市税は財政収入の根幹をなすものであり、納税しやすい環境の整備、租税負担の公平の確保に努め、さらに悪質滞納者に対しては、徴収手段を強化するなど、古河市としてできる限りの工夫と努力をしてほしい。

落合 康之	増田 悟
倉持 健一	阿久津佳子
長浜 音一	生沼 繁

会派に属さない議員

令和3年度決算は適正な予算執行であったが、上下水道料金の不納欠損処理で、徴収方法の改善が必要と感じた。今後の改善を望む。

小山 高正

コロナ対策は、国・県頼み。市民サービスを削り、23億円の貯金、大企業応援の決算は認められない。

秋庭 繁

9つの特別会計で一般会計から繰入金がある。会計ごとに独立採算を強化し、事業の効率化、経費節減等のさらなる経営努力を求める。

古川 一美

令和3年度決算は、健全財政が維持され、おおむね適正な予算執行であった。今後は、未来を見据えた大胆な事業推進を望む。

赤坂 育男

第3回
定例会

一般質問

第3回定例会の一般質問は、9月13日、14日の2日間行われ、11名の議員が登壇し、市政全般について質問がされました。

一般質問とは、執行部に対し施策・事業等の現況や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をたずねるため行うものです。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。

写真下部の2次元コードをスマートフォンのカメラ等で読み取ると、一般質問の録画映像をご視聴いただけます。ぜひ、ご覧ください！



園部 増治 議員



大堤南部土地区画整理事業の請願・要望を受けての対応は

問 当地域は、(仮称)南古河駅の計画もあり、平成8年に都市計画決定を受けているが、何ひとつ整備が進まず、住民は悲鳴を上げている。本年第1回定例会で、請願が採択された。地権者の意見や要望を聞き、調査費をつけて動き出したい。また、(仮称)南古河駅の設置について、南古河駅設置促進期成同盟会(古河市、坂東市、五霞町、境町)と共に、

大井川知事や国土交通省へ働きかけてはどうか。



現道拡幅測量(大堤南部土地区画整理事業地内)

答(市長) 大堤南部地区の皆さまから住環境の改善整備などの声があり、現道拡幅要望を受け、道路や下水道などの基盤整備に取り組んでいる。住民の意見をよく聞きながら、今後でもできる手法で、できるところから一步一步前進させ、(仮称)南古河駅の設置および土地区画整理事業

も含めたまちづくりの実現に取り組んでいく。

筑西幹線道路の延伸を

問 新4号国道柳橋北交差点から国道4号までの6.2キロメートルは、地域間を結ぶ不可欠な路線であるので、早期のルート決定と整備促進を望む。

答(都市建設部長) 詳細ルートが決定していない区間について、県からは市のまちづくりの進捗に合わせて事業化を検討すると伺っている。市としても、筑西幹線道路は重要な路線と考え、継続的に要望を行っている。

《その他の質問》

・防災・減災について



黒見 久美子 議員



福祉の充実について

問 ①高齢男性を中心に前立腺がんや膀胱がんが増え、尿失禁や頻尿などの症状が残り、これを防ぐため尿漏れパッド等に対応している。使用済みパッド等を捨てるための、男性用トイレにサンタリーボックスの全公共施設設置予定と、トイレ入口の案内表示や市民への周知について伺う。②感染症対策の観点から、公共施設の洋式トイレへの便座クリーナー設置について伺う。

③補聴器購入補助について、認知症予防のため補助対象年齢と助成額の見直しおよび再購入時の再申請について伺う。④障がい児の介護でよだれ対策に悩む保護者の負担軽減のため、高額なよだれかけの購入補助と、購入場所の確保について伺う。

答（財政部長） ①施設の特性、利用状況および利用者の年齢層などを考慮し、必要性の高い施設から順次導入を進めていきたい。併せて、案内表示や市民への周知を進めていく。②トイレの便座クリーナーについては、感染症予防よりも、使用者に快適さや安心感など気持ちの面での効果が大きいと思われる。庁舎等施設のトイレは清掃員が定期的に清掃しており、十分な衛

生対策を行っていることから、これまで同様に感染防止対策を心がけていく。

答（福祉部長） ③令和6年度から助成額の増額を検討している。なお、対象年齢については、引き続き65歳以上の高齢者を考えている。再申請については研究していきたい。④ご家族の負担が大きいということは理解している。購入補助と併せて市内販売場所の問題についても、他市町村の動向も踏まえ、研究していく。



サンタリーボックス



高橋 秀彰 議員



危機管理型水位計について

問 市内の河川に設置された危機管理型水位計で観測した水位データや、予測雨量、また、過去の水位データ等を基に、AI等のデジタル技術を活用し、総合的な解析を行うことで、最近、深刻化する短時間の大雨による河川氾濫の危険性等について、より詳細な情報発信が可能と考えるかどうか。

な情報把握による情報提供については今後検討していきたい。

答（都市建設部長） 危機管理型水位計は、細かい水位変動の把握が必要な箇所を選定し設置している。設置場所と水位情報は、県や市のホームページ等で閲覧可能で、引き続き豪雨災害時の情報伝達力の強化に努めていく。



危機管理型水位計

データ連携による子ども支援について

答（市長） AIを活用した的確

問 組織の縦割りを越えたデー

タ連携により見逃しを防ぎ、本来支援が必要な子どもの発見が可能と考える。早期かつ確実に支援の手を差し伸べるなど、切れ目のない支援により、誰一人取り残さない教育の実現への取り組みが必要と考えるがどうか。

答（教育長） データ連携により新たな情報共有の場ができ、即時に必要な情報を共有できると考えられる。子どもに関する問題は多岐にわたり実態が見えにくいことも事実であり、継続的なより良い見守りのためデータ連携の必要性を感じている。デジタルデータの特性を生かし、多部局との情報連携を通して子どもを取り巻く環境における諸問題の解決について検討していく。



佐藤 稔 議員



「家賃補助付きセーフティネット住宅制度」の導入について

問 市民への居住支援の強化として、住居確保の難しい世帯を対象とした、「家賃補助付きセーフティネット住宅制度」(*)の導入を提案するが市の考えを伺う。

答 (都市建設部長) 本制度は、対象となる物件登録がなく、運用体制が整備されていないため、活用していない。制度の効果的な活用について検討していきたい。

*家賃補助付きセーフティネット住宅制度…セーフティネット住宅として登録された住宅のうち、一定の要件を満たす住宅に対し、自治体が家賃等の補助を行う制度

「糖尿病リスク予測ツール」の導入について

問 医療費削減への取り組みとして、糖尿病の重症化予防を目的に「リスク予測ツール」の導入を提案するが市の考えを伺う。

答 (健康推進部長) 市民が自身の健康管理に関心を持つきっかけとなり得る有効なツールと思われる、市ホームページ等への掲載に向け準備を進めていきたい。

「街路樹の根上がり対策」について

問 街路樹の根上がりによる歩道等の隆起は、通行の安全確保の観点から早急な対策が求められるが、今後の整備計画について市の考えを伺う。

答 (都市建設部長) 早期修繕が図れるよう歩道の再整備計画を策定し、良好な景観形成に配慮しながら安全な歩道維持に努めていきたい。

答 (教育部長) 中央運動公園ふれあい広場の根上がりは、今年度内に樹木の伐採等を行い、整地・舗装をする予定である。今後は、再発防止等を検討しながら、早期に予算化し、安心できる環境を整えるよう進めていく。



「イーエスはなもも体育館」歩道の街路樹



阿久津 佳子 議員



重層的支援体制構築について

問 ①法的サービス等でまかなえない支援対象者のはざまニーズ(可視化できている・表出していない個別事例)の実態捕捉はどのように行うのか。②国・行政・企業・NPO団体等・その他セクターの垣根を越えた協働、新しい発想、ネットワーク構築をはじめとするソーシャルイノベーションハブ(*)、基盤確立や地域資源開発の必要性をどう考えるのか。③中間支援組織、

行政と地域力が結集した「助け合いサービス」の事業展開の初期段階において行政が先導し、その母体を支える支援体制や運営に伴走する体制が必要と考える。④庁舎内連携をどのように行うのか。以上、所見を伺う。

答 (福祉部長) ①各分野や既存制度のはざまにある者を対象とし、相談が最も多いひきこもりという表現を用いて、広報紙等で周知し、対象者の把握に努めている。また、庁舎の多部門が参集する重層的支援会議の中で、支援についても検討している。②重層的支援体制を今後より充実させていく上でも、大切な視点だと考えている。③母体を支える支援体制やプロジェクト運営に伴走する体制については、

市による支援だけでなく、生活困窮者支援プラットフォームに参加する法人に、ネットワークと団体支援のキーパーソンになってもらえるよう調整を進めている。④隔月で実施している重層的支援会議で、各課がそれぞれ持つ対象者の情報の共有を図っている。また、庁内連携を図るために、電子@連絡帳というICT技術を用いた情報連携ツールも併せて活用している。



参加型支援「子ども食堂」開催

*ソーシャルイノベーションハブ…社会問題・課題を解決するための技術革新やビジネスモデルの変革を生み出す拠点や基盤



落合 康之 議員



補助金について

問 近年マスコミ等で、補助金の不正利用が報道されている。古河市の補助金交付団体において適正使用されているのかお尋ねする。

①各種団体への補助金交付の基準等はあるのかお示しいただきたい。

②交付団体からの決算書、事業報告書、予算書、事業計画書等、内容の精査確認を行っているのか。

※P D C Aサイクル…Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Act（改善）の4段階をくり返して業務を継続的に改善する方法

③各種団体に対する補助金の使用基準をお示しいただきたい。
④市は3月中に団体から次年度の補助金申請書類の提出をさせているところが見受けられるが、会計年度末を待たない書類提出はいかがなものだろうか。

答（市長） 各種団体への補助金は、地方自治法第232条の2の規定に基づき普通地方公共団体が公益上必要な場合に支出できる。その原資は市民の皆さまの税金であり、公益性、公平性を十分精査する必要があると考えている。担当課において、さらにPDCAサイクル^(※)による見直し、検討を図っていききたい。

答（企画政策部長） ①補助金の交付基準は、古河市補助金等交付規則に基本的事項を定め、交

付要綱等で具体的な基準を定めている。②③補助を行う担当部署で規則、要綱に基づき各種団体からの必要書類等を精査し、手続きを行っている。④申請書類の提出時期は、古河市補助金等交付規則第4条で、当該年度の補助事業が開始される日の30日前までとしている。ただし当該補助事業が4月の場合はこの限りではないとしており、規則等に基づき受け付けている。



《その他の質問》

・給付金について



長浜 音一 議員



環境危機を乗り越えられるか！

問 第2次古河市環境基本計画の目的は今後10年間で達成されるのか。以下に問う。①第1次環境基本計画の評価・検討・分析結果は。②人材育成と人員の確保は。③市民・社会と行政との連携は。④推進上の最重要課題である環境問題に対する理解促進をどのような方法、手段で図っていくのか。

答（市民部長） ①ごみ排出量の

削減が見られた一方、温室効果ガスの排出量は増加している。市の実情に合ったCO₂削減の取り組みを推進していきたい。
②職員の意識向上に方策を置き、個人、職場、地域へ環境に対する共通認識を広めていく。③環境問題に対する市民意識の変容が重要であり、いろいろな施策を広報等で市民へ周知したい。
④第2次古河市環境基本計画を基に啓発、推進していきたい。

人事（異動・昇任）の透明化は市役所活性化のカギ！

問 効率的・効果的な行政運営を目指し、市民サービスの向上を図るとして定期的な人事異動が慣例となっているが、以下に問う。①人事異動や昇任の決定プロセスとその透明化について。

②異動・昇任による業務の継続性と人材育成についての見解。

答（市長） ①②基本的には4月に人事異動を行うことにより、事業の継続性も担保されていると考える。また、透明性には、いろいろな見方があるが、基本的には十分確保されている。人材育成については、ある一定の知識や経験がその後の職員のキャリアになり、いろいろな形で市民サービスにつながると考えている。





小森谷 博之 議員



農業の振興について

問 農業の衰退は地域の衰退へとつながると考える。ぜひとも行政の温かい手を差し伸べていただき、未来に向け、基幹産業である農業の活性化を切に願う。今後の古河市の農業に対して市長の思いを伺う。

答（市長） 市の基幹産業である農業に対しては、持続可能な地域農業を目指すため、国および県の助成制度を活用するとともに、

今般の物価高騰に伴う費用負担の軽減が図れるよう助成制度を検討していく。今後も基幹産業である農業を大切にしていきたい。



デジタル化の進捗および今後の展開について

問 現在デジタル化に向けて多くの取り組みが行われていることが分かった。今後もIT戦略プランで掲げた取り組みについて着実に進めてほしい。一方、情報セキュリティの強化をは

じめとしたデジタル化の課題もあり、その解決を図ることで古河市のデジタル化をさらに進めてほしい。今後の古河市のデジタル化に向けて市長の思いを伺う。

答（市長） デジタル化は、市民からの信頼を得ながら進めていくことが非常に重要だと考えている。情報セキュリティの強化やデジタル格差等の課題についても、市民の不安が解消できるよう真摯に取り組んでいく。

民間企業との連携を図りながら、今後も市民に優しく、市民とのつながりを大切にしたデジタル化を目指していきたい。



古川 一美 議員



障がい児・障がい者支援について

問 相談件数や児童発達支援センターの利用者は増加している。①ニーズが多様化する中で、一人一人にあった質の高いサービスを継続するには、職員の増員、専門職の人材育成が必要ではないか。②児童発達支援センターの今後の運営ビジョンはあるか。障がいがあっても魂は健全と考えている。障がいについて正しく理解し、共に成長し合える社会を目指したい。③市民への啓

発活動は行っているのか。



答（市長） ①②障がい児・者に対応するため専門的な職員の配置が求められる。基幹相談支援センター等と連携し、今後も支援に努めたい。児童発達支援センターの今後については、現在作成しているビジョンで検討していく。

答（福祉部長） ①職員は令和元年度と比較し1名増員、専門職のうち保育士は令和2年度より公立保育所から正規職員を配属し人事異動でのローテーションを行っている。②複雑化する相

談や地域支援ニーズに対応するため現在運営ビジョンを考えている。③発達障がいの特性について理解を促すため、今後も講演会や出前講座を実施していく。

学校プールの維持管理について

問 老朽化が著しい学校プールの維持に膨大な費用が必要になる。費用対効果を考え外部温水プールへの移行を早急に検討し方向性を決めるべきではないか。

答（教育部長） 学校プールが使用できる間は使用し、多額の改修費が必要となる場合には外部に移行していく。受け入れ施設の意向もあるため、学校間の共同利用も含め、先進事例を参考に利用計画を作成していきたい。



秋庭 繁 議員



非正規在留外国人に対する行政サービスについて

問 ①非正規在留外国人親子に対する行政サービスで、教育委員会には人道的観点から就学援助の対応をしていただいている。福祉としては、母子生活支援施設など住まいの提供ができないか。②新型コロナウイルス感染症予防の面では、予防接種法に基づくワクチン接種の連絡がされていないが、なぜか。

答（福祉部長） ①母子生活支援

施設への入所手続きをとるのは可能と思われるが、施設が遠方になることでの生活環境の変化、規律の厳しさや光熱費等の自己負担など要件があり、必ず入所できるかは不明と思われる。

答（健康推進部長） ②非正規在留外国人については、居住実態を把握するのが大変困難であるため、相談や申し出があった場合に個別に対応を行っている。

学校給食費の無償化について

問 学校給食費の無償化について2度目の質問になるが、当時は5億円かかるということで、ひとり親家庭の給食費無償化にとどまっている。潮来市が今年4月から県内の市で初めて小中学校の給食費無償化に踏み出し

た。市長の決断が問われると思うが、どうか。

答（市長） 給食費の完全無償化は、他の行政サービスに大きな影響が出ることも懸念されるため、財源的なものを確保した上で議論を深めなければならないと考えている。



給食費の無償化は、市長の決断次第！

《その他の質問》

・講演「華のある都市古河」の
ま ち
実現に向けて



小山 高正 議員



子育て支援について

問 ①移住者として核家族で暮らす市民への支援制度はないのか。②多胎児家庭に特化した人的支援や行政サービス料の減免等の政策を求める。③市内の保育園分野の人材確保を支援する事業は行っているか。また、市内で働く採用から10年以内の保育士等に、市職員と同等の住居手当を支給する対策事業を求める。

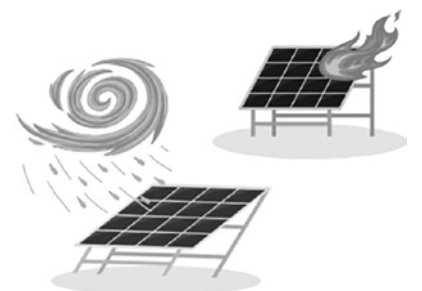
答（福祉部長） ①②移住者や核家族、また多胎に限らず、子育て世帯の多様化するニーズに対し適切な支援と必要なサービス等の情報を提供している。③市内の民間保育施設と協同で、古河市保育士・幼稚園教諭就活応援セミナーを開催している。また、市の保育園等が選ばれる職場となるよう、働きやすい環境づくりに持続的な効果が見込まれる施策を研究したい。

市民生活について

問 ①今年4月に改正された「古河市内における太陽光発電設備設置に関する条例」第4条（事業者の責務）、第7条（説明会の実施）の運用状況の確認と、行政として自然や市民の生活環

境を守っていく考えがあるのかを問う。②自然環境維持のため里山保全条例や開発規制地域を設ける条例の創設を求める。

答（市民部長） ①条例改正後は遵守されていると認識している。事業者に対し適切な指導監督をすることが自然環境保護にもつながると考え、住民の理解が得られるよう進めさせていただいている。②規則や条例の必要性は他自治体の状況を鑑み調査研究していきたい。



議会の傍聴について

議会を傍聴される際には、マスク着用を含む咳エチケットなどをお願いします。また、体調のすぐれない方は、傍聴をお控えくださいますよう、ご協力をお願いします。

なお、本会議・委員会につきましては、インターネット中継を行っていますので、下記の2次元コードよりご視聴ください。

議会生放送もご覧ください

古河ケーブルテレビで、議会の生放送をしています。古河ケーブルテレビに加入している方は、ぜひ、リアルタイムでの議会の様子をご覧ください。

○生放送される範囲

- ・定例会初日の開会から市長報告（施政方針）まで
- ・一般質問（代表質問）

ようこそ、議場へ



8月2日、古河市立第三中学校2年生の生徒4名が職場体験の一環で議場を見学しました。議員席に座り、職員の説明に真剣に耳を傾けていました。

★第3回定例会の傍聴者数★

本会議	40人
委員会（特別委員会含む）	4人
合計	44人

※傍聴者数は延べ人数

◆◆◆ 令和4年 第4回定例会の会期予定 ◆◆◆

月 日	会 議	内 容
12月 6日(火)	本会議	開会、議案の説明
12月 7日(水)	休会	議案調査
12月 8日(木)	本会議	質疑、議案の委員会付託
12月 9日(金)	常任委員会	総務常任委員会、産業建設常任委員会
12月12日(月)	常任委員会	文教厚生常任委員会
12月13日(火)	本会議	一般質問
12月14日(水)	本会議	一般質問
12月15日(木)	本会議	一般質問
12月16日(金)	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

○開催予定時間は午前10時です。

○産業建設常任委員会の開催予定時間は午前10時15分です。

※変更される場合もありますので議会事務局までお問い合わせください。

**議会の様子・会議録
を見てみよう!**

古河市議会ホームページ、または下記2次元コードからご覧になれます。



議会中継



会議録

🌿🌿🌿 編 集 後 記 🌿🌿🌿

9月に開催された第3回定例会では、各会計決算や、議案等の審議を行い、11名の議員が一般質問をしました。今号には決算に対する会派の意見も掲載しています。今定例会もコロナウイルス感染症対策を講じての定例会となりました。市民の皆さまが一日も早く、安心安全な日常生活を送れるよう願うとともに、今後もより身近な議会として、親しんでいただける議会だよりをお届けしてまいります。

副委員長 靄見 久美子

【議会だより編集委員会】

- 委員長 小森谷博之
- 副委員長 靄見久美子
- 委員 鈴木 務 稲葉 貴大
- 落合 康之 増田 悟

古河市議会事務局
古河市長谷町 38 番 18 号
☎ 0280-22-5111 (代)



環境にやさしい植物油インキを使用しています